

特別支援学校のセンター的機能を活用した訪問相談チェックシート(小・中学校用)

学校名		校長名	
ふりがな 児童生徒氏名 ※ 差し支えなければご記入ください。		男・女
	年齢()歳	年 組	平成 年 月 日生
担任		特別支援教育コーディネーター	

< 関係機関 > 児童生徒が相談等で関わりや相談予定があれば ○をつけて、() は名称を書いてください。

特別支援教育相談センター (巡回相談、教育相談、就学相談、通級相談、早期相談) 特別支援学校 ()
 特別支援教室 () 幼児教育センター 総合療育センター 子ども総合センター 少年支援室 ()
 発達障害者支援センター「つばさ」 病院() 児童発達支援センター()

< 相談事項・主訴 > 特に気になることを1つ記入してください。

< 実態 > 該当する項目にチェック☑をしてください。(複数可)

【学習面】	10項目
該当学年の学習の理解が難しい。	文章を読んで内容を理解することが難しい。
黒板や教科書の文字を視写するのに時間がかかる。	文章を書くことが苦手である。
教師の一斉指示の理解が難しい。	計算が苦手である。
自分の言いたいことを順序立てて話すことが苦手である。	基本的な図形の概念が理解できない。
文章を音読することが難しい(漢字・ひらがな・助詞・発音)。	学年相応の表現力で絵を描くことが難しい。

【行動面】	10項目
教師の指示に従って行動することが難しい。	こだわりがある。(予定、環境、興味、勝敗、その他)
集団の活動に参加しないことがある。	いつも行動が遅れがちである。
授業中に席を立ったり、椅子をガタガタする等、落ち着きがない。	静かにしなければいけない場面で騒ぐ。
危険なことをする。	行動の始めと終わりの切り替えが難しい。
他者を叩いたり、蹴ったりする。	みんなの注目をひくための行動をする。

【対人面】	10項目
人の話を注目して聞くことが難しい。	自分のペースでおしゃべりをする。
教師との間でことばや気持ちのやりとりが苦手である。	人がルールを守らないことをひどく怒る。
子ども同士の間でことばや気持ちのやりとりが苦手である。	休憩時間に子ども同士より、大人と関わりたがる。
友だちとの関係作りが下手である。	叩かれた、意地悪をされた等勘違いすることがある。
一人でいることが多い。	人の嫌がることを言ったり、したりする

【生活面】	8項目
整理整頓が苦手である。	体調不良をよく訴える。
忘れ物や物をなくすことが多い。	食生活に課題がある(朝食、偏食、小食、過食)。
係活動や掃除に取り組まない。	感覚が過敏・鈍感である(音、光、匂い、温度、皮膚感覚等)。
遅刻・欠席が多い。	上靴をきちんと履かない。服装が乱れている。

【運動面】	4項目
手先が不器用である。	ダンス、体操等、運動の模倣が苦手である。
整列時「気をつけ」で、静止して立っておくことが苦手である。	ボール運動、縄跳び等の協調運動が苦手である。

* 上記以外で気がかりなことがあればお書きください。